

保護者の皆様

カブスカウトの「組」とは

カブ隊長 山本清珠

カブスカウト活動は少年たち自身が自らの体験を通して伸びるよう、野外の自然や「集団」を利用します。間違えてはならないのは、カブスカウトは団体訓練だと思ってしまいがちことです。

少年たちの自然の状態に最も近い組織が少年たちの成長発達を促すために一番良いわけでありカブスカウトの組もそのように考えられています。①近所の少年たちの5～6人の集団 ②同年齢層の異年齢集団 ③同じ服装や持ち物で仲間意識 ④仲間の約束と秘密のサイン ⑤活発な遊びと好奇心、探究心 ⑥ボス中心の行動 等々

少年たちの自然な仲間の集団の中で組を作り、その組には仲間の兄貴分であるデンコーと、その組の仲間をよく理解してくれるデンリーダーがいます。これがカブスカウトの組であり、少年たちの集まる場所を動物の巣にたとえてデン(DEN)といっています。

少年たちの自然の集団では、自分たちの興味や関心のあることを仲間と一緒にやるというのが一番楽しいのです。その中で、知らず知らずのうちに「活動の目標」に向かっていきます。大人の敷いたレールの通りに少年たちを動かすよりも少年たち自身のニーズを満足させる中から良い芽を伸ばし、様々な力を身につけていきます。あばれん坊という短所も「元気が良い」という長所になります。デンリーダーは、一人ひとりの大人の立場で見守り、より楽しく充実した時間になるように援助します。そして少年は其中で自分の良さを発揮しながら、人の立場や仲間全体のことを考えて行動できるようになっていくのです。

各隊の敬礼(けいれい)の仕方について

あいさつやセレモニー、こっけいけいようの時などに、スカウトは姿勢(しせい)を正し、敬礼(けいれい)をします。ビーバー、カブ、ボーイ以上で、敬礼の仕方がちがいます。ビーバースカウトの敬礼は、人差し指と中指をつけ、ビーバースカウトの2つの「やくそく」を表します。ビーバースカウト年代が無理せずに作れる指の形が考えられています。カブスカウトは、人差し指と中指をはなし、ピースのような指を作って敬礼します。カブスカウトの2つの「やくそく」を表し、いつも注意を怠(おこた)らない動物の耳の形を表しています。ボーイスカウト以上は、人差し指・中指・薬指の三指をつけて敬礼します。「三指の敬礼」といい、スカウトの3つの「ちかい」を意味します。



10月^{今月の}テーマ『なかまを助ける』

今月のさだめ:自分のことを自分でします

今月の歌



カブスカウトだ(P16)

全員集合(P33)

まっかな秋(プリント)

今月のロープ

うさぎ:一重つぎ、巻き結び

しか:巻き結び、ねじ結び

くま:ねじ結び、ちぢめ結び

月/日	しゅうかいの形	じかん	ばしよ	ないよう
/	くみ集会		くみのデン	なにをやるのかな?
/	くみ集会		くみのデン	なにをやるのかな?
10/25(日)	たい集会		ひみつ	なかまを助けるためにどこへいく?

カブのみんなへ

皆さんこんにちは!キャラバンの隊長です!
暑い日も少しづつへってきて、すごしやすい季節になりましたね。
そろそろ遠くへ出がけたいと思っている隊員のみなさん!
次回の隊集会はなかまを助けるためにどこかへ行くかもしれません。
推理(すいり)と観察(がんさつ)、五感(ごかん)をとぎすまし、
次の隊集会上にぞなえましょう。
来月は組のみんなで力を合わせ「なかまを助ける」!



リーダーのうごき

9月記録

9月5日 <ま集会最終打ち合わせ(市原青少年会館)
9月5日 21回県カブラリー実行委員会(Web)
9月12日 ラウンドテーブル(大網白里中央公民館)
9月12日 リーダー集会(姉崎公民館)
9月26日 <ま集会(東金青年の家)

10月予定

10月3日 21回県カブラリー実行委員会(千葉市合同庁舎)
10月10日 ラウンドテーブル(市原青少年会館)
10月未定 リーダー集会(未定)

進歩のきろく

カブブックやチャレンジ章を家の人と進めましょう。
隊集会でサインがもらえるところがあるよ。デンリーダーにかくにんしてもらって、できるところから早くやりましょう。